

	1dayセミナー 2026年10月31日(土)	
9:00		
10:00		
11:00		
12:00		
13:00	12:30～13:00	オープニングセレモニー 息吹之笛 演奏 演者：雲龍
14:00	13:00～13:45	講演1 土のアーユルヴェーダ 三林 寛
15:00	13:45～14:30	講演2 亜熱帯に近づいた？日本の夏にスパイス食文化ができること 香取 薫
16:00	14:30～15:15	講演3 インド ウェルネスツーリズム パンチャカルマツアー28年継続の視点から見える成功のカギ 中川 真紀子
17:00	15:15～15:45	休憩・ブース観覧
18:00	15:45～16:30	講演4 日本におけるアーユルヴェーダ教育を通してのウェルネス向上 クリシュナ U.K.
19:00	16:30～17:15	講演5 伝統医学の社会実装とDXの最前線：インドWHOサミット報告と「責任あるAI」への展望 吉野 鉄大
19:30	17:45～18:00	終 幕

	東京研究総会 2026年11月1日(日)	
9:00	9:00～9:15	大会長挨拶
10:00	9:15～10:15	基調講演 西谷 雅史 座長：中島 佐知子
11:00	10:15～10:30	休憩
12:00	10:30～10:45	一般演題1 痔瘻治療におけるアーユルヴェーダ・クシャーラーストラの現状と課題：スコーピングレビュー 亀森 奈緒子
13:00	10:45～11:00	一般演題2 神経難病を持つ方への在宅ケア- 生活環境を活用した統合的アプローチ - 村中 みわ
14:00	11:00～11:15	一般演題3 アムラ由来抗酸化成分による細胞老化抑制機構の解析 高氏 裕貴
15:00	11:15～11:30	休憩
16:00	11:30～11:45	一般演題4 Deha Raksha Viddhi (Therapy to protect body) of Kalari Marma Chikitsa in common neuromuscular disorders 一般的な神経筋疾患に対するカラリ・マルマ治療法を用いたデーハ・ラクシャ・ヴィディ (身体を守るための治療法) Dr. Ipsita Panda
17:00	11:45～12:00	一般演題5 Limb preservation in diabetic foot ulcer through Ayurveda and Leech therapy - A case report アーユルヴェーダ治療とヒル療法による糖尿病性足潰瘍に対する四肢温存 ―症例報告― Dr. Supriya Vivek Singh
18:00	12:00～13:00	食事タイム
19:00	13:00～13:30	休憩
20:00	13:30～14:00	教育講演 社会に息づくアーユルヴェーダにむけた日本の暮らしの中の共生の智慧：八福神と、聖徳太子の四箇院オンライン化の試み 上馬場 和夫 座長：木村 宏輝
21:00	14:00～15:00	招待講演 現代統合医療におけるアーユルヴェーダの可能性 - Integrative Medicineの理念と多職種連携の現場から - 伊藤 京子
22:00	15:00～15:30	休憩・ブース観覧
23:00	15:30～16:30	動画出演 Dr.ゴークマール・S
24:00	16:30～18:00	トークセッション 100年後のアーユルヴェーダのために、今できること ～地域に根づくアーユルヴェーダ拠点づくりの提案～ 及川 史歩 ファシリテーター：北西 剛
25:00	18:00～18:10	終 幕（来年の告知）
26:00	18:10～18:30	名刺交換タイム